



千代田区でも 学校給食を無償に

子育て世代の願いを区政に届け

憲法には「義務教育は、これを無償とする」とあります。しかし、小中学生を育てる子育て世代には負担が重くのしかかっています。その多くが学校給食費です。党区議団の区政アンケートには毎年、「給食費の無償化を」といの願いが寄せられています。

牛尾こうじろう区議は2期8年間、子育て世代の声にこたえ区議会で繰り返し学校給食の無償化を求めてきました。

23区中8区が
学校給食無償化に踏み出す
(3月25日現在)

- 葛飾区 ●北区 ●荒川区
- 品川区 ●台東区 ●世田谷区
- 中央区 ●足立区(中学校のみ)

憲法の実践と子育て世代支援へ無償化の条例提案

2022年第4回定例区議会で、党区議団は他会派と共同して、「学校給食無償化条例」を提案。

しかし、自・公・都ファなどの反対で否決されました。

区の言い分を崩す



牛尾区議は区の言い分が成り立たないことを区議会で明らかにしてきました。

- 千代田区 学校給食法で食材は保護者負担になっている
牛尾区議 学校給食法は自治体が給食費を全額補助することを禁止していないという通達を国が出している
- 千代田区 千代田区の子育て施策は他区より充実している
牛尾区議 千代田区が実施している18歳までの医療費無償化や所得制限なしの子どもへの手当支給も東京都が4月から実施する

区が無償化を拒否する理由はありません。ただちに実施すべきです。

国への意見書を全会一致で可決

牛尾区議は、今年の第1回定例区議会でも無償化を求めました。区は「(国が)全国的な学校給食の無償化を実現すべき」と答弁。党区議団は「国の負担での学校給食費の無償化を求める意見書」を提案しました。他党も同じ内容の意見書を提案。その結果、「学校給食無償化に関する意見書」が全会一致で可決されました。

財源もあります

千代田区では2億5千万の予算で可能です。ところが区が使い残した予算は17億円(2021年度)もあります。子どもたちの未来のために学校給食無償化をご一緒に実現させましょう。